

テラス沼田の電気料金削減にむけ民間業者に業務委託 2,000万円の電気料削減を見込む

12月定例会市議会で提案された令和元年度沼田市一般会計補正予算（第6号）で、テラス沼田の電気料金の削減をおこなうため、民間業者に委託しより安い電気料金で安定的に供給できる電力会社を探す、エネルギーサービスプロバイダー業務委託料（2,829,000円）が計上されました。

市では、この業務委託によって年間約2,000万円の電気料が削減されることを見込んでいます。

業務を委託する会社は、すでに全国の市町村や法人に現在使用している電力会社の電気料よりも電気料金が安い電力会社を提案している、「エネリンク」という会社です。



フレイル予防で高齢者の健康づくりを大東議員が一般質問で要望

大東議員は12月定例会市議会の一般質問で、ライフサイクルに対応した健康づくりやフレイル予防をすすめ、高齢者の健康づくりをすすめることなどを求めました。

市長は、ライフサイクルに対応した健康づくりについて「乳幼児期から高齢期までライフステージに合わせた事業に取り組んでいる」と答え、フレイル予防については「ウォーキングなどを取り入れた健康づくりに取り組んでもらえるよう普及啓発をすすめたい」と答えました。

大東議員は、フレイルを予防するためにも歯の健康づくり、市民へのフレイル予防の啓発をすすめるよう求めました。



4月から市立幼稚園5園を2園に統合

4月から沼田市立幼稚園の池田幼稚園が薄根幼稚園へ統合され、榛名幼稚園と利南幼東稚園が利南幼稚園に統合され5園から2園となります。

統合後の4月からの薄根幼稚園の園児数は16人、利南幼稚園の園児数は39人となる予定です。

沼田市では子どもの数が減少するなか、市立幼稚園に入園する子どもが年々減り、市立幼稚園の統合について検討されてきました。



大東議員が暮らしを支える市政へ元旦から訴え

大東議員は1月1日、「市民の暮らしを支える市政をつくるため、みなさんと力を合わせ今年も全力で取り組みます」と街頭から訴えました。

大東議員は、高齢者福祉や子育て支援の充実、農業や商業、観光業などの産業の活性化などに取り組む決意を語り、市民と野党の共闘でアベ政治を終わらせ、暮らしと平和を守る新しい政治をいっしょにつくりましょうと呼びかけました。



復帰することを強く求め、自衛隊の中東沖への派兵を中止することです。

アメリカとイランの緊張激化の原因は、トランプ政権がイランとの核合意から一方的に離脱し、イランへの経済制裁と軍事圧力を強めたことにあり、日本はトランプ政権の無法を黙認するのではなく、軍事行動を直ちにやめて核合意に復帰することを強く求め、自衛隊の中東沖への派兵を中止することです。

こんにちは 大東のぶゆき です

続ぶらい散歩 めまた道 利根町あれこれ 特別編その四十六

赤城川の四滝

赤城川は、赤城大沼を囲む山の一つ陣笠山の山麓に源を発し、大洞、砂川と流れ南郷で片品川と合流します。

「わが赤城根村」（赤城根村誌）には、「赤城川の中流に滝あり、一を銚子の滝、二を五郎の滝、三を大滝といい」と三つの滝が紹介されていますが、中滝を含め「赤城四川滝」とよぶ人もいます。

四つの滝のなかで最上流にある「銚子の滝」は、落差約15㍍で落ち口のところに大きな岩が挟まり、水量が多い時には、二条の水が落下するそうです。

「中滝」は、落差が約20㍍で落ちてきた水が、大岩で二つに分かれます。



砂川大滝



銚子の滝



中滝

「砂川大滝」は、落差が約20㍍、幅が約5メートルで、四つの滝のなかで最も大きな滝です。

ゴロスの滝（五郎の滝）は、落差約8㍍、幅約10㍍の滝で、三条に分かれています。



ゴロスの滝